

小学校

「全国学力・学習状況調査」豊田市の状況について 令和6年度の結果から

本調査は、児童の学力や学習状況を把握し、その結果を今後の教育活動に役立てていくことを目的としています。令和6年度の結果から分かる児童の状況を報告します。

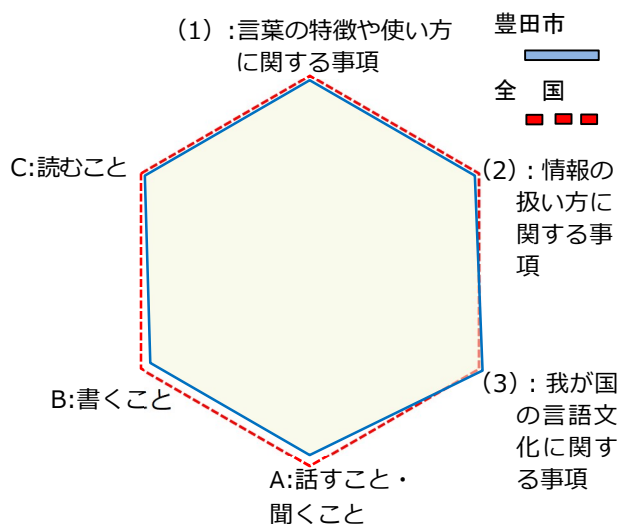
【調査の概要】	調査実施日	令和6年4月18日（木）
	調査対象	小学6年生 75校
	調査事項	教科に関する調査（国語・算数） 質問紙調査（学習・生活）

教科に関する調査の結果

< 国 語 >

全国平均よりもやや低い結果でした

【全国の平均正答率*との比較】



【こんなところできています】

- ・日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関係することに気付く。(3)

【こんなところが課題です】

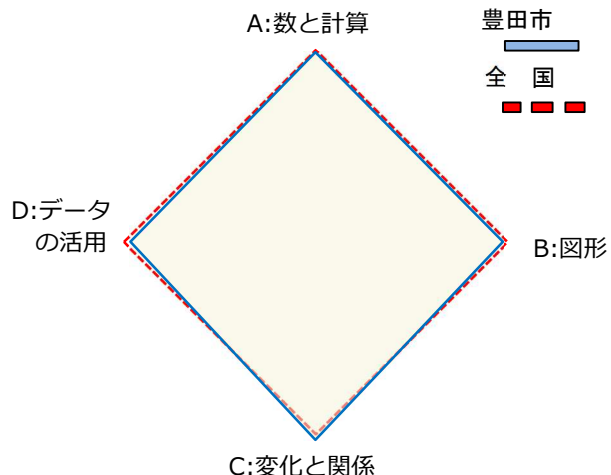
- ・目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討する。(A)
- ・目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。(B)

(A) 話すこと・聞くこと (B) 書くこと (C) 読むこと
(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項
(2) 情報の扱い方に関する事項
(3) 我が国の言語文化に関する事項

< 算 数 >

全国平均とほぼ同じ結果でした

【全国の平均正答率*との比較】



【こんなところできています】

- ・除数小数である場合の除法を計算する。(A)
- ・速さの意味について理解している。(C)

【こんなところが課題です】

- ・直方体の見取図について理解し、かく。(B)
- ・円グラフや折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述する。(D)

(A) 数と計算 (B) 図形
(C) 変化と関係 (D) データの活用

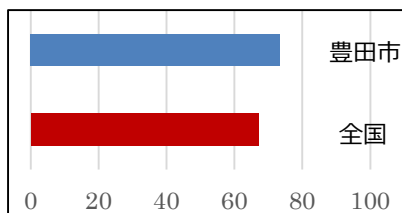
*正答率…テストを100点満点に換算した数値

グラフは全国平均を100としたときの、豊田市の数値を表しています

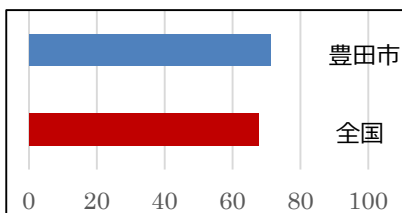
学習および生活状況に関する質問紙調査の結果

<よい傾向>

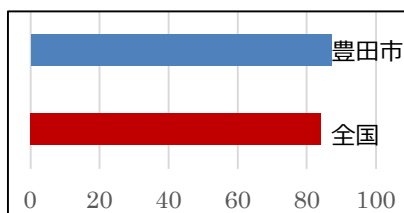
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談する



自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表する



自分には、よいところがあると思う

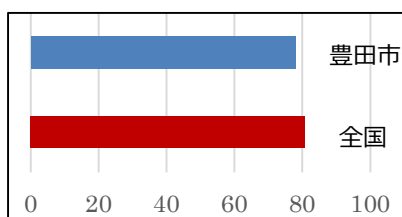


<上記以外の傾向> (全国平均と比べて、よい傾向)

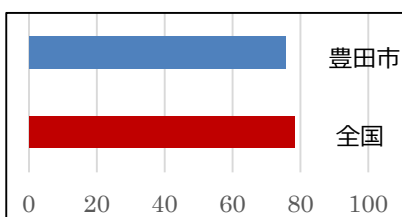
- ・自分で課題を立て、情報を集めて整理し、調べたことを発表する
- ・算数、理科の勉強が好き

<改善を要する傾向>

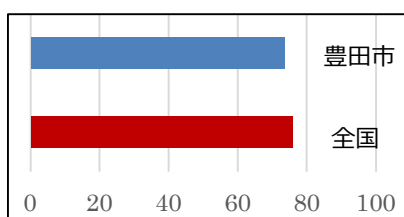
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげる



違う点や似ている点を意識したり、図で示したりしながら、情報を整理する



自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う



<上記以外の傾向> (全国平均と比べて、改善を要する傾向)

- ・物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目する
- ・各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行う

郷土を愛し、自らの可能性を広げ、未来を切り拓く児童を育てるために

豊田市では

- ・分析結果に基づき、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて授業改善を進めます
- ・一人ひとりの基礎基本の定着を図るために、デジタルドリル教材を授業等で効果的に活用します
- ・コミュニティ・スクールのよさを活かし、地域ぐるみの教育の実現に努めます

学校では

- ・情報を整理・分析し、結果や考えの伝え方を工夫して表現する指導を行います
- ・事象の特性や性質を理解し、情報を整理して活用する指導を行います

家庭では

- ・学校での生活や学習について、お子さんの話を聞く時間を大切にしましょう
- ・生活習慣を整え、家庭学習やゲームの時間等をお子さんと一緒に考え、決めましょう